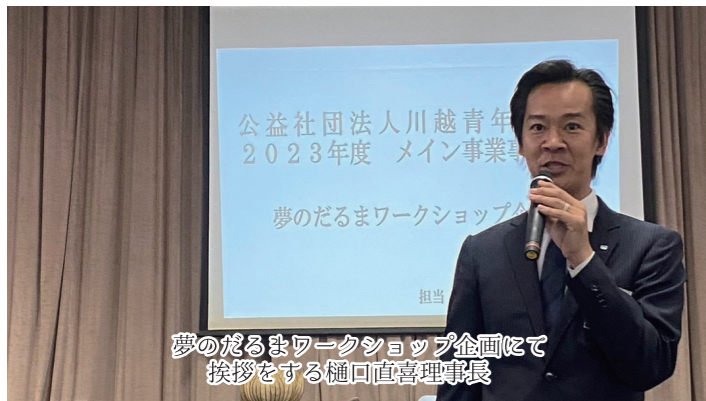


当日は、市立博物館に在籍していたことから川越だるまについて造詣が深い川越市伊勢原公民館主査の小茂鳥様にご協力をいただき、川越の伝統工芸である川越だるまの歴史と喜多院との縁をご説明いただき、参加者の方々から願いを込めてだるまにオリジナルの絵付けをいたしました。また、川越市内で発泡スチロールアートを手掛けるヤジマキミオさんにご協力いただき、発泡スチロールで制作した川越だるまの色塗り体験を行いました。講演と川越だるまの色塗りを通して、参加者の方々に川越独自の文化や歴史を学び触れていただくことで、まちへの誇りを高めることができました。事前登録数を超える方々にご参加いただきたくさんの方々の夢を集めることができ、事前企画からメイン事業当日企画へと繋げていくことができました。

今回の事前企画を運営するにあたり、メンバーの皆様のご協力もあり、無事に当日設営や片付けを終えることができました。この場をお借りして重ねて御礼を申し上げます。

最後に、今回の事前企画で得た学びをしっかりと今後の事業や例会に活かしていけるように邁進して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

駆け回る夢ウサギ室 副室長 町田 佳太



夢のだるまワークショップ企画にて挨拶をする樋口直喜理事長



挨拶をする相原広明実行委員長



主旨説明をする町田佳太副室長

川越だるまに関して説明をする川越市伊勢原公民館主査の小茂鳥様



夢のだるまワークショップ企画集合写真

## 理事会報告

### ◆第5回理事会

日時：2023年5月8日（月）19時00分～20時59分  
会場：川越商工会議所 2階 会議室

### 議案

- 第1号議案 5月例会詳細予算（案）に関する件
- 第2号議案 リレー・フォー・ライフジャパン2023川越講演依頼（案）に関する件
- 第3号議案 東京2022オリンピックゴルフ協議開催記念・川越市制施行100周年記念モニュメント事業協賛依頼（案）に関する件

全議案とも、原案通り可決承認されました。  
出席理事：17名中16名

## 仮入会者紹介

小林 由宜（コバヤシ ヨシキ）  
事業所：Andante Vocal School  
事業内容：ボイストレーナー  
事業所住所：埼玉県川越市脇田本町23番地12  
ミュージション川越508

谷本 典一（タニモト ノリカズ）  
事業所：リズム（株）  
事業内容：不動産業  
事業所住所：東京都渋谷区桜丘町13番地3

石田 直弥（イシダ ナオヤ）  
事業所：個人事業主  
事業内容：デザイナー  
事業所住所：埼玉県川越市石原町2丁目36番地3  
フレグランス岸B棟102

寺田 雄（テラダ ユウ）  
事業所：COFFEE GALLERY  
事業内容：飲食業  
事業所住所：埼玉県川越市松江町2丁目3番地5

公益社団法人川越青年会議所 広報 the Voice of JC 2023年5月号  
発行：公益社団法人川越青年会議所 2023年度理事長 樋口 直喜  
〒350-8510 埼玉県川越市仲町1-12  
tel: 049-229-1810 e-mail: info@kawagoe-jc.or.jp https://kawagoe-jc.or.jp/  
編集：総務委員会 印刷：株式会社 櫻井印刷所



川谷市長と樋口理事長

## Report

### ◆4月例会会員親睦例会

日時：2023年4月8日（土）  
開会：8：00  
閉会：17：20  
会場：前半セレモニー：パークワン 1階 ホール  
本例会：秩父、長瀨にて  
後半セレモニー：バス車中にて  
担当：会員開発委員会

去る4月8日（土）、会員開発委員会担当のもと「そうだ、秩父へ行こう～絆を深め、その先へ～」をテーマとし、会員同士の親睦を深め、個々の信頼関係を築くことを目的に4月例会を開催いたしました。本年度の会員親睦例会は、秩父の地に赴き、朝から夕方まで1日を通しての例会を慣行いたしました。4年ぶりの開催となるため、初めて会員親睦例会を経験するメンバーも多くいらっしゃいました。

本例会のレクリエーションは全て、メイン事業の室ごとにチームを分けて行いました。バス車内では共に活動する仲間を知り組織力の向上に繋げるために、会員開発委員会メンバーにちなんだクイズ大会を行い、委員会メンバーのことを知っていただきました。F1レース大会では、チームの平均タイムを競いあっていただきました。良い結果を出すため、早く走るコツなどを共有し、他のメンバーを想う心を持っていただきました。親睦パーベキューでは、チームで獲得した豪華食材を食しながら各企画を振り返り、メンバー同士の絆を深めていただきました。全ての企画でメンバー同士の親睦を図ることができ、チームで競い合いながら参加していただくことで、より結束力が高まったように感じました。

また、本例会の最後には、5月に開催されるメイン事業の成功を祈願し、参加者全員で秩父神社を参拝いたしました。厳格な場での祈願を行う事で、全員の身が引き締められ、より一層メイン事業に掛ける想いが深まりました。

例年、1泊2日の日程がスタンダードであった4月例会を、本年度は日帰りで行いましたが、メンバー同士の絆と親睦を深める効果は、十分に得られた例会であったと感じています。本年度の形が、来年以降も引き継がれ、新たな形として定着することも期待しております。しかしながら、当日は設営や運営において反省点もございました。本例会の反省点を活かし、今後の会員開発委員会の活動に活かしてまいります。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。

出席率 59.4%  
会員開発委員長 山田 圭輔



F1レース大会後の集合写真



親睦バーベキューの様子



F1 レース大会の様子

## Information

◆6月例会（事業）  
 日時：2023年6月3日（土）  
 開会：10：00  
 閉会：19：00  
 会場：三郷市文化会館

来る6月3日（土）、未来へ繋げる組織～夢溢れる川越へ～と題しまして、三郷市文化会館にて運営記録特別委員会が担当する6月例会を開催させていただきます。本例会では埼玉ブロック協議会が主催いたします、埼玉ブロック大会三郷大会に参加いたします。

（公社）川越青年会議所では、渋谷副会長をはじめ、多くの出向メンバーがおります。埼玉ブロック協議会における運動の最大の発信の場に参加し、埼玉ブロックの運動、そして出向者の活躍を間近で見ることで幅広い視点とさらなる成長を目的とします。出向者の活躍を見ていただくことで意欲向上に繋げ、ブロック大会に参加することでしか得ることのできない経験がLOMに還元され、夢溢れる組織へと成長するきっかけとなればと思います。運営記録特別委員会のプランではメインフォーラムの参加をはじめ、出向者のブース見学をしていただき大ホールにて大会式典に参加いたします。大会式典では、埼玉ブロック協議会の会長挨拶、次年度ブロック大会の開催地発表や次年度開催地理事長挨拶と貴重な機会となります。ご参加していただく皆様に多くの成長の機会や学びを持ち帰りいただけます様、運営記録特別委員会メンバー一丸となり邁進してまいります。

運営記録特別委員長 天野 佳明

## Report

◆憧れる背中事業 伊佐沼公園再生プロジェクト～伊佐沼公園 再生記念植樹2023～  
 日時：2023年4月29日（土）  
 開会：8：00  
 閉会：11：55  
 会場：伊佐沼公園  
 担当：青少年開発委員会

去る4月29日（土）、憧れる背中事業 伊佐沼公園再生プロジェクト～伊佐沼公園再生記念植樹2023～を青少年開発委員会担当のもと伊佐沼公園にて開催させていただきました。

憧れる背中事業では、事業を通じて大人が子どもたちの夢を後押しできる存在となるため、共に行動で示し、絆を育むことを目的として開催させていただきました。共働き世代が増え、大人と子どもと一緒に過ごす時間やコミュニケーションの機会が減少し、子どもたちにとって夢を描きにくい環境となっている現状を踏まえ、当委員会では子どもたちが夢を描き続けるために、大人と子どものコミュニケーションのきっかけを作り、大人が子どもたちの夢を後押しできる存在になるよう、大人と子どもの絆を育むための事業を構築しました。

抜根のパートでは大人が主導となって作業を進めることにより、子どもたちに頼れる存在だと行動で示していただきました。植樹のパートでは、子どもと一緒に植樹を行なっていただくことで絆を育んでいただきました。また、川越市長 川合善明様にお越しいただき樋口理事長と伊佐沼環境保全協定書の取り交わしと記念植樹を行っていた事により、我々（公社）川越青年会議所が川越市の公益事業を主な目的とし活動している団体であることを多くの方に知っていただき、事業に参加したメンバーと参加者の絆も育まれました。後日、参加者の方よりご連絡をいただき、子供と話す機会が少なくなってきた中、植えた木を見ながら「この木が大きくなるのと合わせて、自分の成長と一緒に語れたらいいね」と、未来に向けた話しができて良かったです。とのお言葉もいただきました。また、事前に過去に伊佐沼公園の植樹を行われた岩堀先輩のお話をお伺いする事ができ、多くの学びを得ることが出来ました。

しかしながら、当日は設営や運営面において多くの反省点がございました。メンバーの皆様のお力無くしては成り立たなかったことと思えます。こちらに関しましては、委員会にてしっかりと検証して今後の活動に活かしてまいります。青少年開発委員会一同、子どもたちが夢を描き続け、自己肯定感を養うことで将来を担う人材へと成長していただけるよう引き続き邁進していくことをお約束いたします。今後ともご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

出席率 59.5%  
 青少年開発委員長 古屋ナオキ



第14代理事岩堀弘明先輩より伊佐沼の歴史についてお話いただきました。



伊佐沼公園 再生記念植樹2023集合写真

## Report

◆撮って、巡ろう。～#夢川越フォトコンテスト～  
 日時：2023年4月1日（土）  
 開会：13：15  
 閉会：17：00  
 会場：川越市中央公民館  
 担当：駆け回る夢ウサギ室

去る4月1日（土）に、駆け回る夢ウサギ室担当のもと「撮って、巡ろう。～#夢川越フォトコンテスト～」と題し、川越市中央公民館を出発地点として5月例会メイン事業事前企画を開催させていただきました。

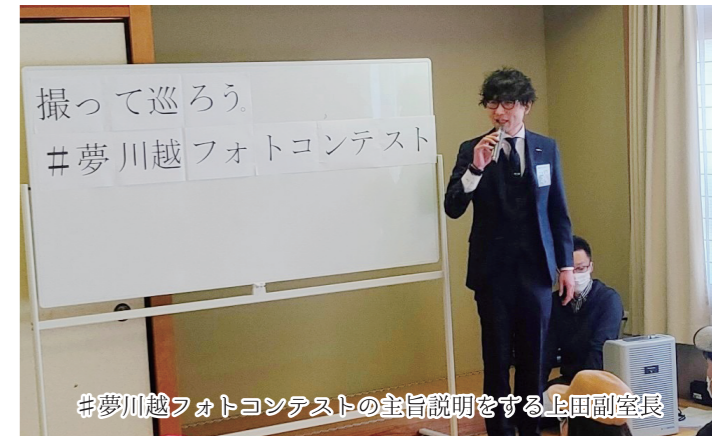
前日まで天候の心配もあるなかでしたが、事前企画当日は天候に恵まれ、多くの協働相手ならび参加者が集まり開催をすることができました。

本事業は、5月13日（土）に実施いたしました、5月例会メイン事業「夢の祭典2023 in 川越 ～次なる100年へ夢の集まる日～」における動員に繋げるための事前企画になります。現在のまちに至るまでの歴史について、フォトコンテストを通じてまちへの理解を深めるため、参加者には協働相手と共にまち歩きを通じて歴史や魅力について、4つのグループに分かれ写真に収めていただきました。

まち歩き後は、会場に戻り、各グループで得た学びや発見をグループワークを通じて共有し、#夢川越フォトコンテストへの応募と同時に実施周知に協力をいただきました。フォトコンテストの期間は、4月3日～28日の期間実施し、協働相手の方々に写真の選定を行っていただいたのち、5月13日メイン事業当日、来場者投票を経て受賞者を決定していくという流れになります。また選定から漏れた応募作品につきましても、HP上で閲覧ができる環境を整え、多くの方に見ていただき、まちの魅力を知っていただく機会を創出しました。しかしながら、参加者募集や当日の設営面においては反省するべき点も多く、メンバーへ負担を掛ける場面もございました。これらを反省とし、今後の運営に活かしてまいります。

最後に、多くの皆様に今回の5月例会メイン事業事前企画に参加していただいたことを心より感謝申し上げます、ご報告に替えさせていただきます。本当にありがとうございました。

駆け回る夢ウサギ室 副室長 上田 俊也



#夢川越フォトコンテストの主旨説明をする上田副室長



#夢川越フォトコンテストの様子



#夢川越フォトコンテストの集合写真

## Report

◆夢のだるまワークショップ企画  
 日時：2023年4月30日（日）  
 登録受付：12：30  
 開会：13：00  
 閉会：15：05  
 会場：喜多院 齋霊殿  
 担当：駆け回る夢ウサギ室

去る4月30日（日）に、夢のだるまワークショップ企画と題しまして駆け回る夢ウサギ室担当のもと、5月例会メイン事業の事前企画を開催いたしました。

今回の事前企画では、まちの文化や歴史を学び、まちの誇りを高めながら当日企画に繋げることを目的にワークショップを行いました。